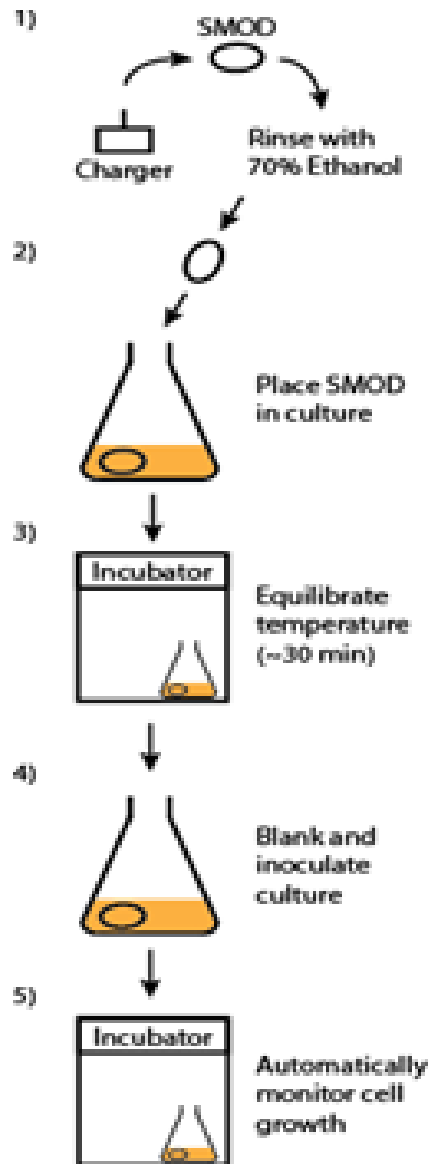


## SMOD 培養モニタリングの手順 (注1)

培養モニタリングでの SMOD の使用法を、順を追って説明します。



- 1) 予め化学滅菌を行ってある SMOD を充電器から取り外し、滅菌溶液（70%エタノール等）ですすいだあと、滅菌水で洗い流します。
- 2) 培養液を入れた培養フラスコに SMOD を、無菌操作を用いて静かに入れます。SMOD が完全に沈む量の培養液があることを確認してください。

- 3) SMOD の入ったフラスコをインキュベーターに移し平衡温度に達するまで待ちます。  
(予め 30 分間程度培養液を温めておけば、平行温度に達する時間を短縮することができます)。
- 4) フラスコをインキュベーターから取り出します。SMOD ソフトウェア v1.0 を使ってブランクを測定した後、決められた OD<sub>600</sub> 値 (0.05 など) になるまで微生物を植菌して実験を開始します。
- 5) フラスコをインキュベーターに戻します。培養中は SMOD ソフトウェアで設定した間隔で自動的に測定されます。ラボの PC またはモバイルデバイスを通して成長曲線はリアルタイムに観測することができ、求められた OD<sub>600</sub> 値に達するとすぐに培養を停止することができます。

(注 1) LIFEONICS Technical note: LFNS-SMOD-0.1jp もご参照ください。

